

～ “おたがいさん” の心でつくる 温かいまち彦根 ～

社協 ひこね



▲ 芹橋二丁目で行われている防災研修会や防災訓練、炊き出しなどの取組

いざという時に備えて 芹橋二丁目自主防災会の取組

今年 彦根市社協
法人化50周年!!

8月
2018
第203号

いついかなる時に起きるか分からない大災害。城西学区の芹橋二丁目では自主防災会を立ち上げ、台風など災害時における連絡網づくりを出発点に、消火器の有無の確認と普及、幹旋を行い、普及率も35%から80%に改善しました。また、資機材の整備や地震時の対策、独自の「防災マップ」、「防災だより」を作成し、いずれも町内全世帯に配布するなどして、常に災害に備えた『強固な共助』を築く取組を行っています。

さらに、毎月、防災会議を開催し、ここで住民同士の情報交換と共有を行い、「町全体をどうしていけばいいのか？」を話し合い、日々の積み重ねをベースにその都度、新たに出てくる問題点を話し合いながら、時代と状況の変化に合わせた取組の改良・改善を行うことで、減災を目指して災害時にすぐに動くことができる体制づくりと住民の命をつなぐ先進的な取組を行っています。